

令和3年度 診察 待ち時間調査結果

調査概要

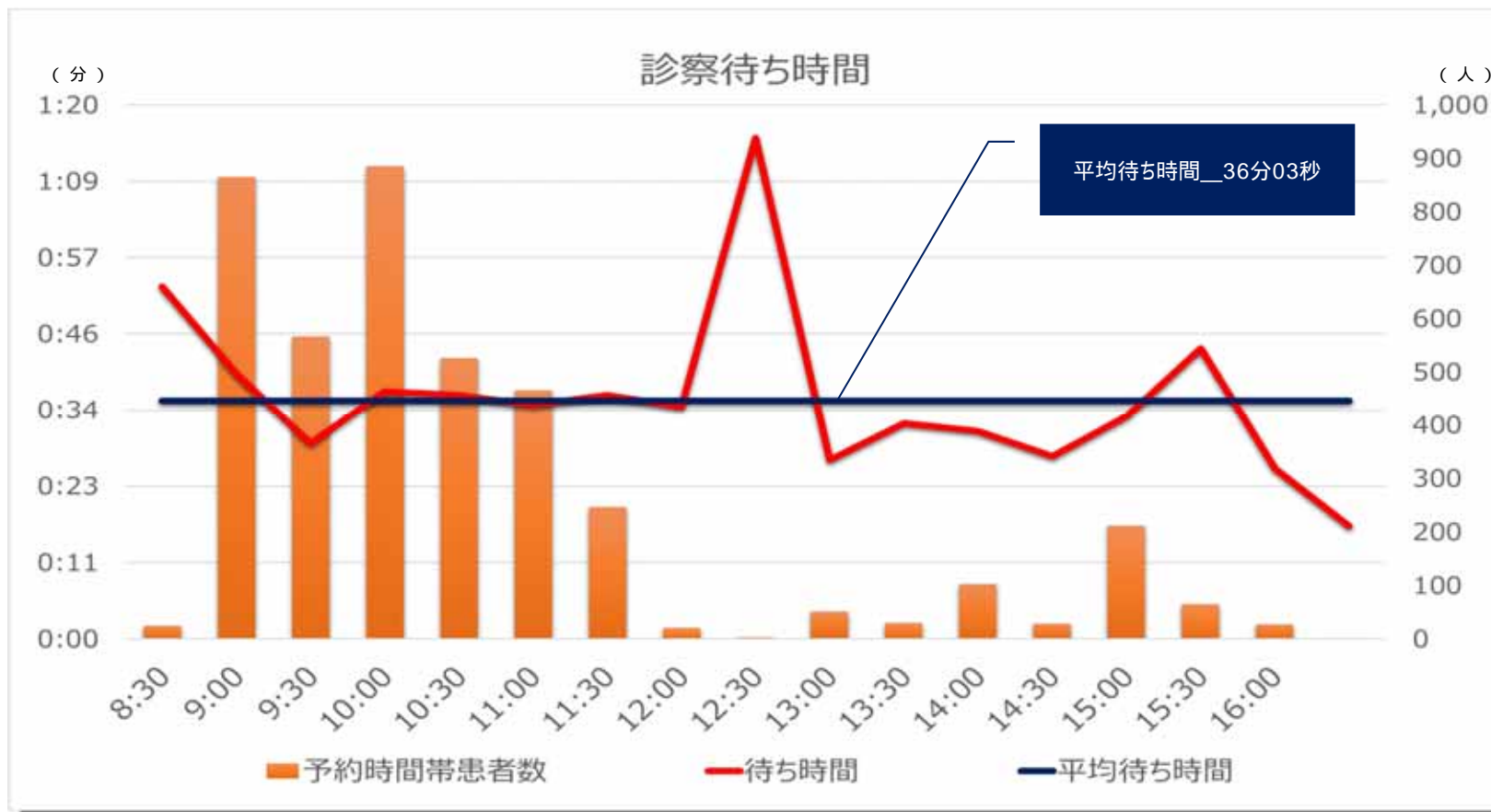
待ち時間調査実施期間 令和3年12月13日～令和4年1月17日
調査人数（期間合計） 4,120人（前年_3,658人）
待ち時間（平均値） 36分53秒（前年_32分00秒）

待ち時間分析

前年の調査よりも患者数が増えたが、大幅な待ち時間の増加はなかった。

各診療科医師、部門の待ち時間に対する意識が変化してきており、待ち時間短縮化への取組・工夫は、盛んに行われている。

今後も、患者サービス向上を意識し、待ち時間短縮に向け努めていきたい。



待ち時間は、診察予約時間から患者さんを診察室にお呼びした時間を計測しています。

令和3年度 採血検査 待ち時間調査結果

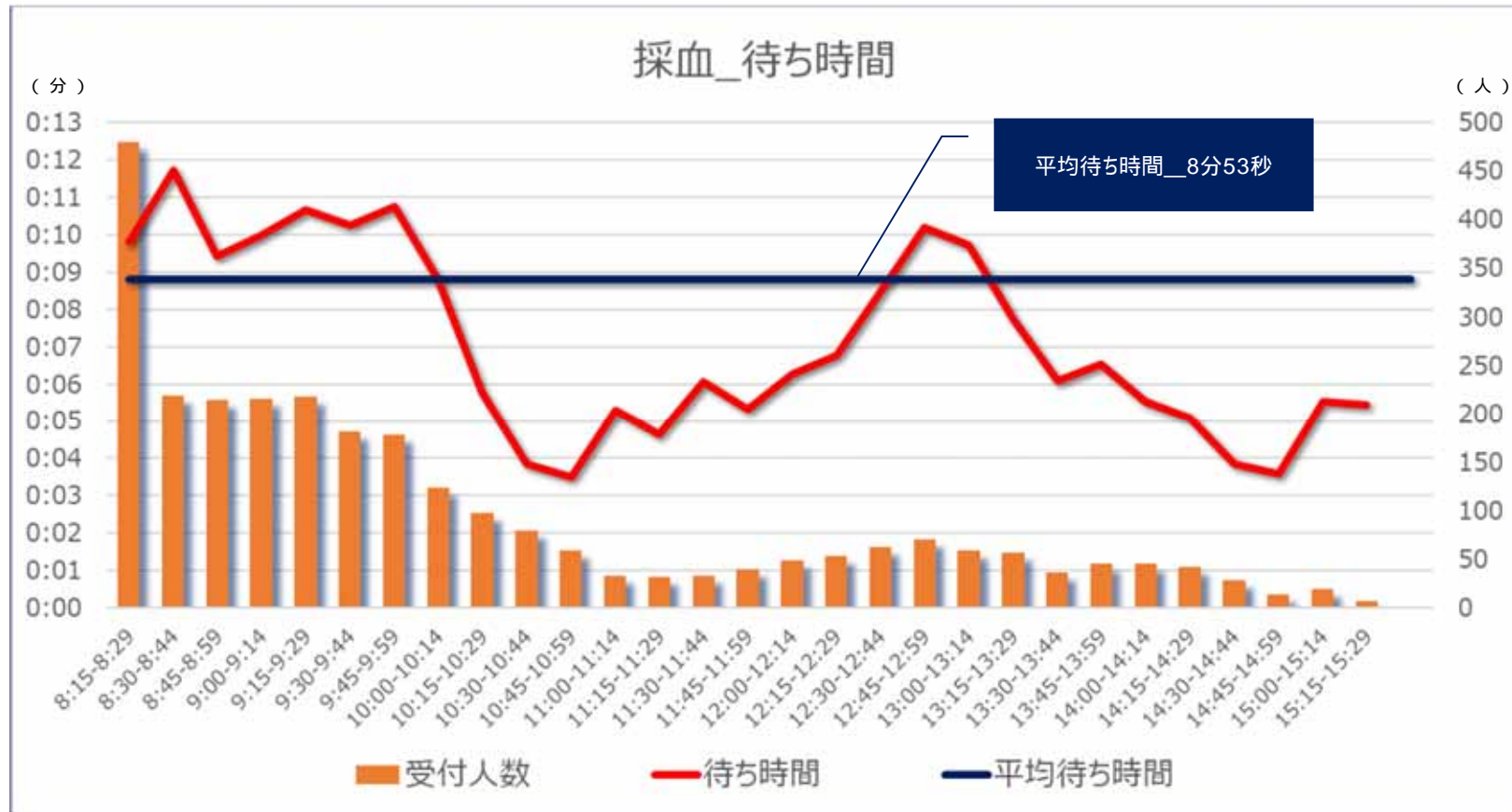
調査概要

待ち時間調査実施期間 令和4年3月1日～令和4年3月31日
調査人数（期間合計） 2,801人（前年_2,563人）
待ち時間（平均値） 8分53秒（前年_8分29秒）

待ち時間分析

朝の時間帯（8時15分から10時）に患者が集中してしまい、採血待ち時間が延びてしまう。原因は遅い時間の予約枠の患者さんも8時過ぎに来てしまうためによるものと推察される。

この問題を部門として解決するため、採血結果が出るまでの時間の周知、診察待ち時間に影響が少ないことを患者さんに周知する必要があると考える。



待ち時間は、採血受付から採血実施（直前の患者さんの照合）までを計測しています。

令和3年度 レントゲン（一般）撮影 待ち時間調査結果

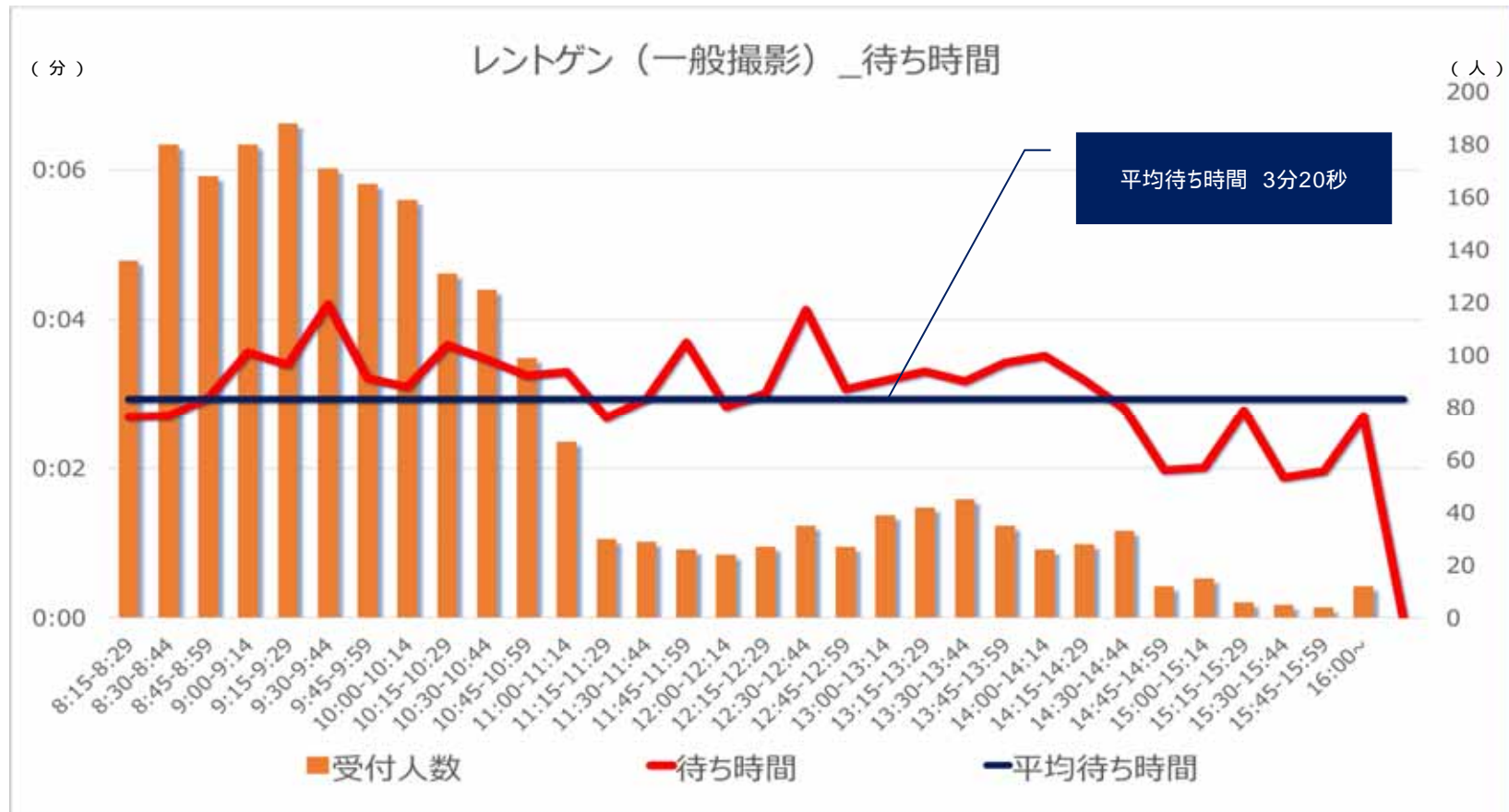
調査概要

待ち時間調査実施期間 令和4年3月1日～令和4年3月31日
調査人数（期間合計） 2,269人
待ち時間（平均値） 3分20秒

待ち時間分析

放射線（X線）の待ち時間は、ほとんどが3～4分程度だが、その待ち時間には放射線受付時刻から撮影時刻の時間であり、更衣室での更衣の時間も含まれる。

受け付け開始時間から9時台にかけて患者数、待ち時間ともにピークを迎え下降していくが、各時間帯での待ち時間が3分程度に収まるよう技師の配置を行っている。



待ち時間は、レントゲン受付から撮影実施までを計測しています。

令和3年度 心電図 待ち時間調査結果

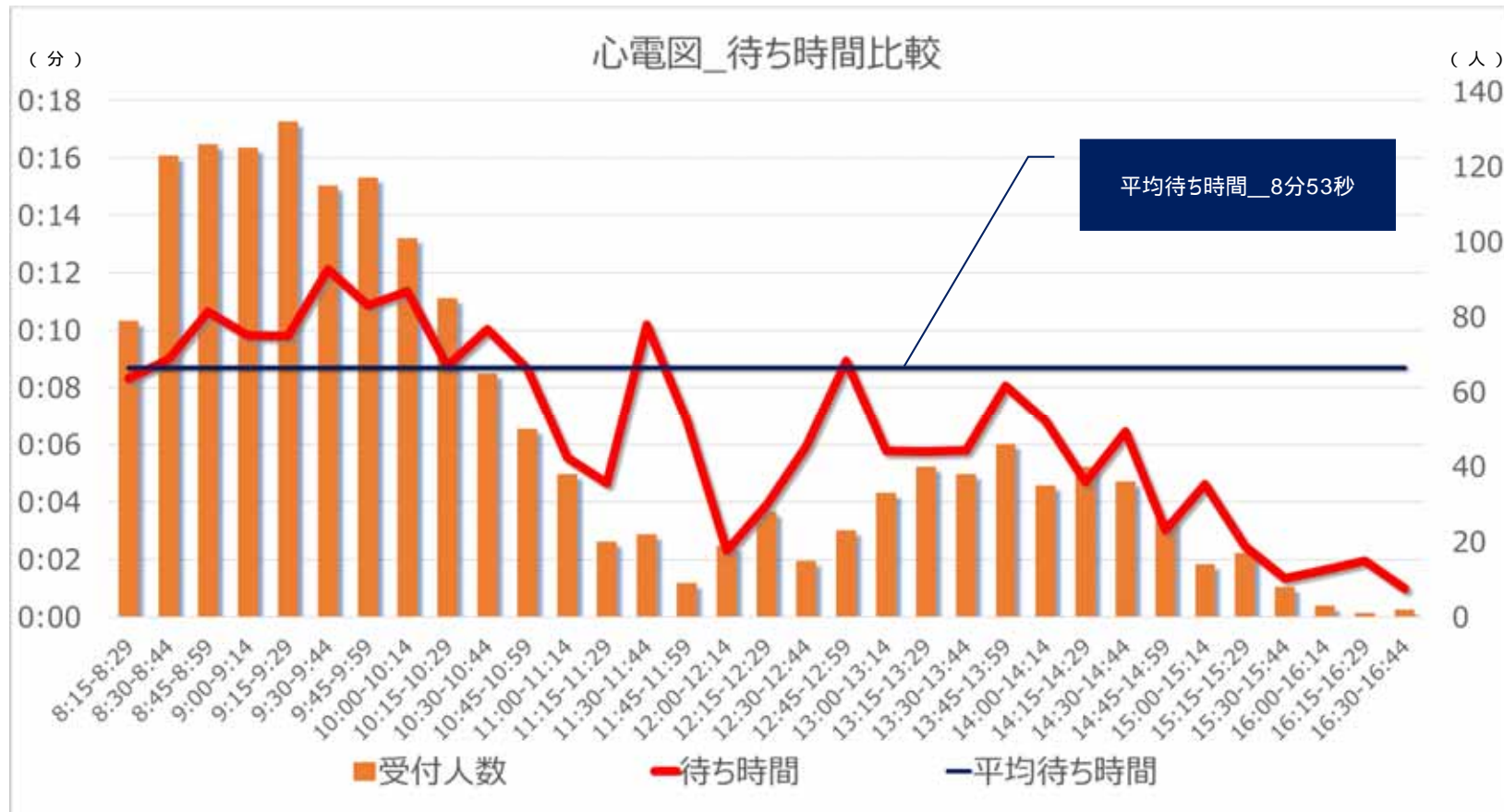
調査概要

待ち時間調査実施期間 令和4年3月1日～令和4年3月31日
調査人数（期間合計） 1,631人（前年_1,438人）
待ち時間（平均値） 8分53秒（前年_7分28秒）

待ち時間分析

1日を通じて、午前の方が待ち時間が長い傾向であり、患者が集中していることに起因していると思われる。

昼休み時間帯に待ち時間が上昇している事、患者さんへの検査説明時間には十分な時間が必要である事など、待ち時間につながる部分がある。この部分の待ち時間をどのように減少させていくかが今後の課題と考える。



待ち時間は、検査受付から検査実施までを計測しています。

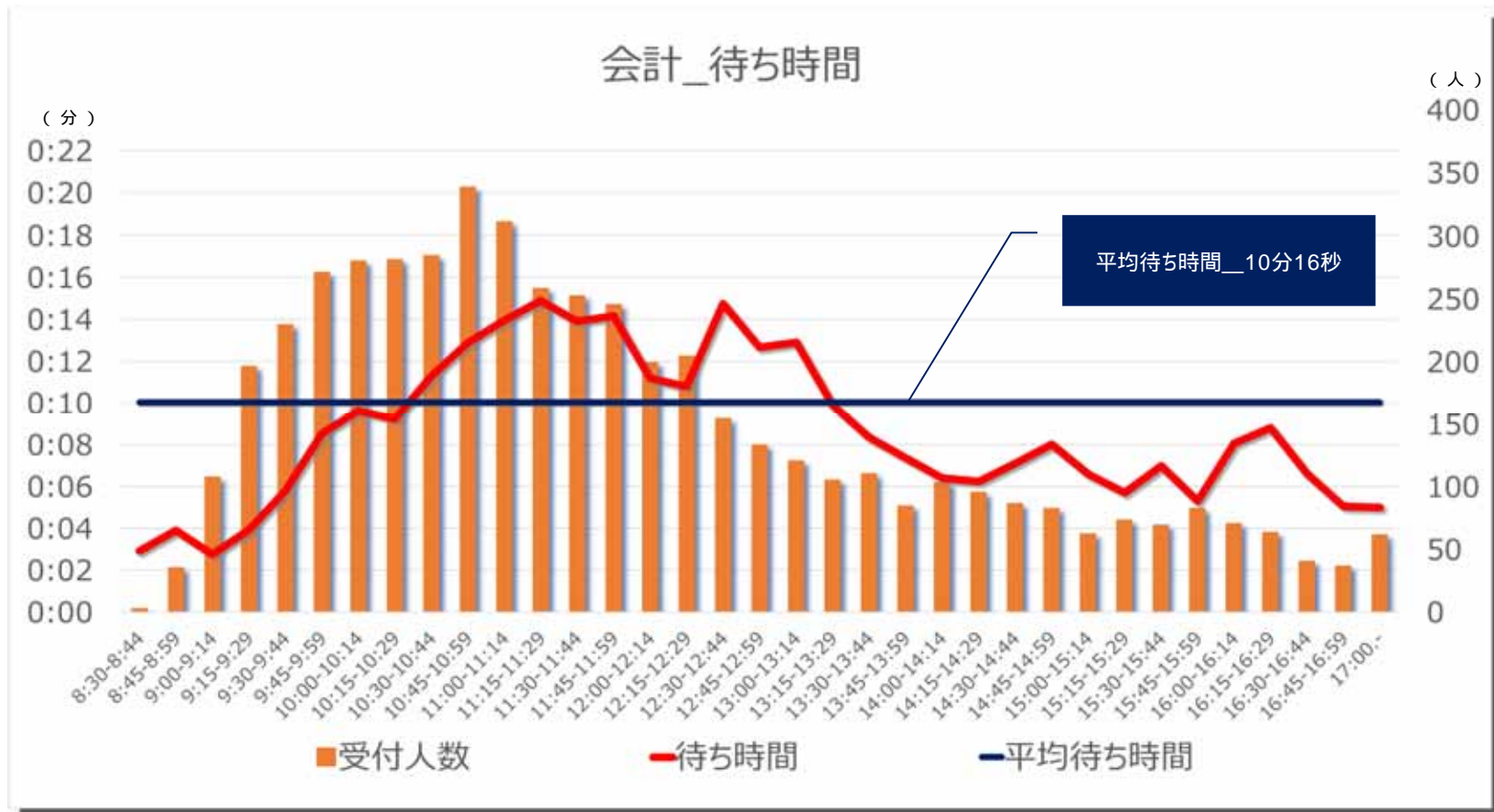
令和3年度 会計 待ち時間調査結果

調査概要

待ち時間調査実施期間 令和3年12月13日～令和4年1月17日
 調査人数（期間合計） 5,155人（前年_4,484人）
 待ち時間（平均値） 10分16秒（前年_4分25秒）

待ち時間分析

昨年度と比較し、約6分ほど待ち時間が増えてしまった。患者数の増加や職員の退職による体制面への影響が主な原因だった。やむを得ない部分でもあり、患者さんへのサービス低下を最小限に努めようと各職員が努力したが、結果としてはもう一息であった。今後も待ち時間短縮に努めるよう、運用効率を含めた改善・サービス向上を心がけていきたい。



待ち時間は、会計受付から計算完了までを計測しています。